

臨時議会
開かれる

市民に開かれた分かりやすい議会にするため 共同行動(統一会派結成)

5月9日、第1回大垣市議会臨時議会が開催され、議長等の役員改選等が行われました。また、それに先立ち、市民ネットワークから「市民に開かれた分かりやすい議会に」(議会改革)するために議会運営委員会に複数議員をおくりだすための共同行動(統一会派の結成)の提案があり、「議会改革」を一致点とした統一会派を組むこととなりました。議会改革に一步を踏み出すことになりました。

大垣市議会議員 笹田トヨ子

進まない議会改革

大垣市議会は、他自治体では当たり前になっている一般質問のテレビ中継は実施されていません。議会だよりも誰が質問したかわからない状態で、他自治体と比べて市民に開かれた議会改革が進んでいません。私は今までにも議長に対して議会改革の提案を行ってきましたが、なしのつづです。昨年、議会運営委員会に席がある市民ネットワークも議会改革の提案を行うが、議運では「今まで通り大垣方式で行う」というものでした。「大垣方式」と言われるものは、20年以上前に市議会で議会改革について検討され、委員会で委員外の議員が自由に発言できるということだと思います。しかし、今は多くの自治体では議会からの情報提供など議会改革は進んでおり、市民に対してより開かれた議会になっています。

議会改革のための共同行動で 統一会派結成

何とか議会改革を進めるために、市民ネットワークと一人会派(日本共産党、市政自民党、市民クラブ)で6名の統一会派を結成して、議会運営委員会に2名の委員

を送り出すことになりました。そのために、「統一会派は議会改革推進を目的としたもので、その他の事案については拘束しない」という合意書を9日の朝、取り交わしました。そして、4会派6名で統一会派を結成し、議会運営委員会に2名の委員を要求しました。結果、議会運営委員会の定数を「7名」から「8名」に変更する委員会条例の一部改正案が出され、全会一致で決まりました。統一会派から岡田まさあき議員と私・笹田トヨ子が議会運営委員会に入ることになりました。

臨時議会 議長岡本敏美氏、 副議長石田仁氏を選出

笹田トヨ子は企画総務委員会副委員長

臨時議会では、役員改選が行われ、議長に岡本敏美氏(自民クラブ)、副議長に石田仁氏(自民クラブ)が選出されました。また、常任委員会・特別委員会の構成が決まり、私、笹田トヨ子は企画総務委員会に所属し副委員長を行うことになりました。

統一会派形成合意書

大垣市議会において、市民ネットワーク、市政自民党、日本共産党、市民クラブは、以下の点において合意します。

記

1、大垣市議会を市民に開かれ分かりやすい議会にするため、議会改革推進を目的とした統一会派を形成する。

議会改革の内容は、

- ①一般質問等のテレビ・インターネットによる議会中継
 - ②議会だよりでは質問者の名前掲載
 - ③一問一答方式の実施
 - ④請願・陳情代表者の発言を認めること
 - ⑤議員定数をこれ以上減らさないこと
- 等々、

2、統一会派とは、上記目的を達成するために形成されたものであり、その他の事案については拘束をしない。

2012年5月9日

市民ネットワーク	岡田まさあき
市政自民党	富田せいじ
日本共産党	笹田トヨ子